

甲鉄城のカバネリ (2016)

KABANERI OF THE IRON FORTRESS

メディア TV アニメ

ジャンル アクション

製作国 日本

色彩 Color

2016/04/07 ~ 2016/06/30

TV放映 木曜日

24:55~

フジテレビ

【解説】

「進撃の巨人」を手がけた荒木哲郎監督とWIT STUDIOによるオリジナルTVアニメーション。蒸気機関が発達した極東の島国を舞台に、鋼鉄の心臓を持つ不死の怪物に抗う人々の戦いと葛藤を描いたアクション作品となっている。ゾンビ、時代劇、スチームパンク、ロードムービーの要素を織り交ぜた独創的な世界観が形造られており、ハイクオリティな映像や普遍的なストーリーと相まって大きな話題を呼んだ。「革命機ヴァルヴレイヴ」の大河内一樓がシリーズ構成を手がけ、キャラクター原案を「超時空要塞マクロス」の美樹本晴彦、音楽を「進撃の巨人」の澤野弘之が務める。

産業革命の波及により、全世界が大きな転換期を迎えていた時代。不死の怪物カバネが突如現れて次々と人を喰らい、噛まれた者も一度死んだ後に同じ怪物と化していった。瞬く間に増殖するカバネの脅威に世界中が飲み込まれていく中、極東の島国である日ノ本（ひのもと）の人々は各地に砦となる“駅”を建造し、その中に籠城。残された唯一の移動手段である装甲蒸気機関車、通称駿城（はやじろ）を用いて他の駅と生産物を融通し合いながら、辛うじて生活を続けていた。顕金駅（あらがねえき）に住む蒸気鍛冶の少年・生駒は、“ツラヌキ筒”と名付けた対カバネ用の武器の開発に心血を注いでいるが、周囲からは冷やかな目で見られていた。ある日、顕金駅にやってきた駿城の一つ、甲鉄城（こうてつじょう）の清掃整備に駆り出された生駒は、そこでカバネ検閲を免除される謎の少女、無名（むめい）と出会う。しかしその夜、カバネに飲み込まれた別の駿城が猛スピードで顕金駅に突入。無数のカバネが人々を襲う中、生駒はツラヌキ筒を手にするのだが…。

【クレジット】

監督	荒木哲郎	
アニメーション制作	WIT STUDIO	
チーフプロデューサー	山本幸治	(フジテレビ)
	和田丈嗣	
製作	清水賢治	(フジテレビ)
	和田丈嗣	
	植田益朗	
	横澤良雄	
	中尾勇一	
	永井聖士	
制作統括	中武哲也	
プロデューサー	岡安由夏	(フジテレビ)
	新宅洋平	
アニメーションプロデューサー	岡田麻衣子	
シリーズ構成	大河内一樓	

脚本	大河内一樓 瀬古浩司	
キャラクター原案	美樹本晴彦	
アニメーションキャラクターデザイン	江原康之	
総作画監督	江原康之 丸藤広貴 浅野恭司	
デザインワークス	形部一平	
ビジュアルエフェクトアニメーション	松本幸子	
CGディレクター	藪田修平	
アクション作画監督	川野達朗 世良悠子	
メインアニメーター	手塚響平	
プロップデザイン	常木志伸	
美術監督	吉原俊一郎	
色彩設計	橋本賢	
撮影監督	山田和弘	
コンセプトデザイン	森山洋	
編集	肥田文	
音響監督	三間雅文	
音響制作	テクノサウンド	
音響効果	倉橋静男	
音楽	澤野弘之	
音楽プロデューサー	佐野弘明 船橋宗寛	
美術デザイン	谷内優穂 曾野由大 青木薫	
音楽制作	フジパシフィックミュージック	
デザイン協力	玉川慎吾	
統括	松崎容子	(フジテレビ)
助監督	田中洋之	
設定統括	笠岡淳平	
仮想世界調整	三輪清宗	
コンセプトボード	吉田史朗	
コンセプトアート	森山洋	
チーフメイクアップアニメーター	松本幸子	
声の出演	畠中祐 千本木彩花 内田真礼 増田俊樹 梶裕貴 沖佳苗 伊瀬茉莉也 逢坂良太	生駒 無名 菖蒲 来栖 逞生 鰻 侑那 巢刈

佐藤健輔
宮野真守

吉備土
美馬